2018.5.28 No.159 社協広報

座間市 しゃきょう

互いに手を取り 支えあう 人と人

URL：http://www.zamashakyo.jp/

社会福祉協議会は、住み慣れた地域の中で誰もが安心して暮らせる社会を作ることを目的とした、社会福祉法に定められた民間の福祉団体です。

発行 社会福祉法人 座間市社会福祉協議会
〒252-0021 座間市緑ケ丘1丁目2番1号
座間市立総合福祉センター(サニープレイス座間)内
TEL.046-266-1294（フロム いーふくし） FAX.046-266-2009
Email：info@zamashakyo.jp

社協出前講座やってます！

座間市社会福祉協議会では、「誰もが安心して暮らせる、ともに助け合い支え合うまちづくりを目指して」、地域の皆様に福祉をより知っていただくための出前講座を行っています。地域のサロン活動などイベントでの講演、団体の研修会など、様々な場面でご活用いただけます。お子さんから大人の方まで、参加者に合わせて分かりやすくお話します。

またボランティア団体による市民向け講座のご紹介も行っています。「うちにも来てほしい！」という方はお気軽にお問い合わせください！

「高齢者体験講座」

「認知症サポーター養成講座」

「高齢者体験講座」

「認知症サポーター養成講座」

出前講座一覧（内容や時間はご相談に応じて変更できます。詳しくはお問合せください。）

社協職員によるもの

- 高齢者体験講座
- 認知症サポーター養成講座
- 共同募金講座
- 成年後見制度
- 介護保険制度

ボランティア団体によるもの

- 視覚障がい当事者のお話
- 手話体験講座
- 車いす体験講座
- 拡大写本体験講座
- 要約筆記体験講座
- 災害救援講座・災害食体験
- 講演と体験「障がいのある子ってどんな気持ち？」

お問い合わせ：ボランティアセンター TEL：046-266-2002 FAX：046-266-2009

平成３０年度

ボランティア体験サマースクール＆少年少女消防教育講座

開校！

Volunteer experience summer school & Fire fighting educational lecture of boys and girls

座間市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、中高生が夏休みを活用してボランティアを体験できる「ボランティア体験サマースクール」を実施しています。ボランティア体験を通じ、福祉について学び、ボランティア活動への理解を深めています。

平成26年度より、座間市消防にて実施される「少年少女消防教育講座」とも連携し、幅広い体験学習ができるようになっています。平成30年度は以下の日程にて実施します。

ボランティアと消防で、夏休みを楽しく過ごそう！

対象：市内在住の中学生・高校生

日程

事 前 研 修：7月20日（金）14:00～16:30
災害救命編：8月16日（木）・17日（金）
9:30～16:00
施設編：申込書・ホームページにてご覧ください。
学習のまとめ：8月21日（火）9:30～12:00

昨年の参加者の声

Voice

栗村香那さん

「短い時間でしたが、このボランティア体験を通して色々な職種の先生達のお話を聞くことができ、将来福祉の仕事に就こうと思っている私にとってとても良い経験になりました。」

「消防一日体験に参加してみて、消防士の方々がどのような訓練をしているのか知ることができ、身をもって体験することができました。消防士を目指していた私にとって、とても貴重な体験になりました。」

Voice

後藤勇飛くん

施設編（保育園での体験）

災害・救命編（普通救命講習）

災害・救命編（消防体験）

学習のまとめ

申込書はボランティアセンターまたは市内の学校の職員室にあります。ボランティアセンターのホームページにてダウンロードもできます。ホームページは「座間市社協ボランティアセンター」で検索または右のＱＲコードから！
申し込み用紙を期間内に直接ボランティアセンターにお持ちください。**申込期間：7月9日～13日（各日18時まで）**

お問い合わせ：ボランティアセンター　TEL：046-266-2002 FAX：046-266-2009 Mail:vc2002@zamashakyo.jp

善意銀行 ♥♥♥市民の愛♥♥♥

善意銀行では、「社会福祉の役に立ちたい、困っている人を助けたい」という市民の皆さまの善意を活かし、それを必要としている方々へ橋渡しをしています。

平成29年11月16日から平成30年4月30日までに座間市社会福祉協議会へご寄付いただいた方々は次の通りです。ありがとうございました。

（敬称略・順不同）

■浄財のご寄付をいただいた方　999,090円

●社会福祉のために

座間市銭太鼓連盟 直伎久会（15,000円）/相武台コミセン祭実行委員会ミラクル七宝のん＆くりあ会員一同（6,400円）/夢折紙（2,552円）/神奈川セントラルケアセンター（10,000円）/座間市リサイクル協同組合（86,275円）/立野台地区社会福祉協議会（15,000円）/天台若竹会（20,000円）/小松原いきいき会（30,000円）/座間市立西中学校（7,000円）/チョッピリ先生連絡会（10,000円）/座間市立ひばりが丘小学校（1,020円）/県立座間総合高等学校（20,473円）/リサイクルプラザ募金箱（4,531円）/ 相模健康センター募金箱（4,989円）/あい薬局（10,000円）/ユニー（株）ピアゴ座間店（35,946円）/ふたばすみれ地区社会福祉協議会（12,234円）/伊藤むつみ（300,000円）/ドレーパー記念幼稚園（10,000円）/三蔵商事（株）（100,000円）/戸大建設工業（株）（50,000円）/座間グランドゴルフ協会（2,300円）/まさのすけ募金箱（2,121円）/匿名5件（23,249円）

●指定寄付

三蔵商事（株）（100,000円：座間市老人クラブ連合会）/小松原いきいき会（30,000円：成光学園）・（10,000円：アガペセンター）・（5,000円：小松原地区社協）・（5,000円：小松原二丁目子供会）/川口淳三（20,000円：えのきの里）/山上松義（40,000円：相模が丘地区社協連絡会）/匿名（10,000円：D&C子ども食堂）

■物品のご寄付をいただいた方

●市内福祉施設等のために

匿名（プラコップ500個）/山口和男（手動製麺機）/（株）アシストデーターセンター（長机16台・書籍）/（株）シティーコミュニケーションズ（缶ドロップ1,140缶・チョコレート菓子404種・ラーメン217食・食品調味料33種・レトルトカレー9食・他菓子類・食品各種）/大和法人会（タオル）/明治神宮崇敬会座間支部婦人部（手紙・洗剤各種）/神奈川女性協議会コスモスグループ代表栗田敬子（タオル100枚・ハンドタオル50枚）/匿名（クリスマスツリー）

●指定寄付

小松原いきいき会（トイレットペーパー200ロール：小松原保育園）・（トイレットペーパー200ロール：小松原幼稚園）/松川真樹（靴下・手作りぬいぐるみ：成光学園）

寄付は、寄付者の希望に沿い、配分させていただきます。
善意銀行への寄付金は、所得税・法人税の税制優遇が受けられます。

担　当：総務企画課 TEL：046-266-1294 FAX：046-266-2009

この広報紙「座間市しゃきょう」の作製には、社協会費や共同募金の配分金の一部が充てられています。

あなたも参加してみませんか？

「空いている時間を使って、何か活動してみたい」「せっかくなら誰かの役に立てたら嬉しいな」というあなた！ボランティア活動を始めてみませんか？

座間市社会福祉協議会では、活動のきっかけづくりのために様々な講座を行っています。はじめの一歩をボランティア講座からはじめてみませんか？

平成３０年度市民のための福祉講座

はじめてのボランティア出張版

みなさんはボランティア活動をしたことがありますか？ボランティアは特別な人だけが行うことではなく、みなさんの身近でできる活動です。お近くでできるボランティア、見つけてみませんか？

日　時　①6月14日（木）13:30～15:30
場　所　座間市公民館
テーマ　ボランティアとは？
※途中障がい者施設「宝島」に移動して施設見学をします。

日　時　②6月21日（木）13:30～15:30
場　所　SOMPOケアラヴィーレ座間
テーマ　施設でのボランティア

日　時　③6月28日（木）13:00～15:30
場　所　座間養護学校
テーマ　学校でのボランティア

定　員　各回20名

昨年度の講座

申し込み方法：電話・ＦＡＸ・メールまたは直接ボランティアセンターまで
申し込み〆切：6月7日（木）17時まで

お問い合わせ：ボランティアセンター
TEL：046-266-2002 FAX：046-266-2009
Mail:vc2002@zamashakyo.jp

平成３０年度子育てサポーター育成事業
子育てサポーター育成講習会（中級編）

青少年支援の「イマ」と「これから」

地域には子育てを応援したい、または応援している人がたくさんいます。このような方々がつながり、地域の子どもたちにより良い経験などを提供できる仕組みづくりが必要です。

私たち社会福祉協議会は、地域の子育て人材がより活発に活動ができるための仕組みづくりとして講習会を開催します。

日　時　平成30年6月29日（金）
9:30～15:30
場　所　サニープレイス座間 3階 研修室
内　容　午前 子育て支援団体の「イマ」（事例発表）
午後 「これから」の青少年支援（講議）
講師：未来共想オフィス
代表 須田洋平氏
定　員　20名（保育付き）

申し込み方法：電話・ＦＡＸ・メールまたは直接
申し込み〆切：6月22日（金）まで
※保育ありの方は6月15日（金）まで

お問い合わせ：総務企画課
TEL：046-266-2001 FAX：046-266-2009
Mail:oyako@zamashakyo.jp

特集 地域の福祉を推進する「地区社協」

私たちが暮らしている地域では、そこに住む人や街の状況(例えば、古くからの住民が多く、住民も昔から暮らしている方が多い地域、駅周辺等で比較的新しい住宅や集合住宅が多く、人の入れ替わりが多い地域など)によって違いがあり、その地域ならではの暮らしやすい面、不自由な面があることと思います。

地域の住民同士が自分たちの住んでいる地域の生活や福祉の課題・困り事などを自分たち自身の問題と受け止め、解決に向けた取り組みを行う事が近年、ますます求められています。

座間市内には28地区(平成30年4月現在)の「地区社会福祉協議会(以下、地区社協)」があり、地域の課題や特性にあった活動を展開しています。

地域社協マップ

【地区社協とは?】

「地区社協」とは、皆さんがお住まいの地域の福祉活動や福祉課題の解決を推進するため、構成される活動組織団体です。

地区社協は、自治会や民生委員児童委員、老人クラブ、子ども会、地域のボランティア、障がい当事者団体、障がい者地域作業所、商店街の方々など、地域で活躍されている方々の代表によって構成されています。

「誰もが安心して暮らせる、ともに助け合い支え合うまちづくり」を目指し、住民による福祉活動の活発化、福祉に対する理解の向上・地域住民による「支え合い」の仕組みづくりなどについて、協議を継続的に行うとともに、関係機関や専門機関などと連携・協働しながら課題の解決に向けた活動に取り組むことを目的としています。(具体的な活動例は表①をご参照ください)

ふれあいゲートボール・ボウリング大会&流しそうめん(地域の子どもたちと交流)

【座間市社会福祉協議会と地区社協との関係性について】

座間市社会福祉協議会は地域福祉の推進を使命とする民間の福祉団体ですが、座間市社会福祉協議会の力だけでは、誰もが安心して暮らせるまちにすることは決して出来ません。

地域福祉の推進の事業展開をしていく上で、基本となる地域住民とのつながりを作り、地域住民の方からの「声を聴き」、「共に考え」「共に支え」「共に動く」ことを実践している地区社協は、『地域福祉推進の基礎組織』として位置づけられるといえます。

座間市社会福祉協議会では地区社協の皆さんとともに地域の生活福祉課題を把握し、解決に向けた取り組みなどを一緒に考え、活動の充実を図れるよう支援を続けてまいります。

また、地区社協未設置地区における組織化や地区社協同士の情報交換、資質向上に向けた研修会などの計画・実施、専門職・専門機関との橋渡しなどを継続して行ってまいります。

今後も、地区社協の皆さんと車の両輪となって協働しながら、ともに助け合い支え合うまちづくりを目指してまいります。

地区社協の具体的活動の例【表①】

ふれあう(つながりづくり)	ふれあいサロン・会食会 世代間交流会 地域夏祭りなどへの参加
学ぶ	福祉講座・健康教室
見守る	小学生の登下校の見守り活動 声かけ運動
知らせる	地区社協だよりの発行
話し合う	地域における課題などについての話し合いの場

地区社協同士の情報交換会(地区社協連絡会)の様子

サロン運営などについての講習会

「通所介護事業」業務終了のお知らせ

平成13年の開始以来、市民多数の皆様に永年ご愛顧頂いて参りました「通所介護事業(ディサービス事業)」が、平成30年3月31日を持ちまして業務を終了となりました。

ご利用いただきました市民の皆様をはじめ、ボランティアなどご支援をいただきました関係者各位には、永年のご厚情に心から感謝申し上げます。

誠に有難うございました。

社会福祉法人座間市社会福祉協議会 施設長
座間市社協在宅サービス事業所 管理者

お問い合わせ:TEL:046-266-1294 FAX:046-266-2017(担当:在宅支援課)

ご家族やお知り合いで、座間市しゃきょう「点字版」「録音版」を必要とされる方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。TEL:046-266-1294